

ギマラインス (Guimarães)

について



写真: António Sá

ギマラインス (Guimarães)

ギマラインス (Guimarães) はポルトガルの誕生地と考えられています。ポルトガル初代国王となるアフォンソ・エンリケス (Afonso Henriques) がこの地に誕生したからです。

ギマラインスの城壁内にあったこの地域は歴史的中心地であり、ポルトガルの成立と独立にゆかりがあります。独自に真の復興を遂げたこの都市は世界遺産に認定されました。市内には、調和を保った資産が良く保存されています。優美な鉄製のベランダ、御影石を使ったバルコニーとポーチ、邸宅、狭い路地に架け渡されているアーチ、歴史を経て滑らかになった舗装板、塔や回廊が残されています。貴族が長い年月をかけて建設した邸宅、たとえば、モタ・プレゴ邸 (Mota Pregó)、ヴィラ・フロール館 (Vila Flor)、トゥラル館 (Toural)、その他多くの館がギマラインスならではの雰囲気を作り上げている場所にいると、一瞬中世に引き戻されたような感覚になります。

町の中心部、オリベイラ広場 (largo da Oliveira) を出発地点としてお勧めします。そこには、パドラオン・ド・サラド (Padrão do Salado) の他、貴重なアルベルト・サンパイオ博物館 (Museu Alberto Sampaio) を収容しているコレジアダ・デ・ノッサ・セニョーラ・オリベイラ教会 (Igreja e Colegiada de Nossa Senhora da Oliveira) があります。狭間胸壁を抱いた市役所 (Paços Municipais) を通り過ぎるとサンティアゴ広場 (Praça de Santiago) に入ります。ここでは、住民や旅行者を今日レストランやテラスで歓迎するように、中世時代にはコンポステラを目指す巡礼者を歓迎したのです。サンタ・クララ修道院 (Convento de Santa Clara)、カーサ・ド・アルコ (Casa do Arco)、その他の荘厳な邸宅がサンタマリア通り (Rua de Santa Maria) にあります。ここは北方の町につながっています。

この通りや、古代城壁の遺跡によって境されるアヴェニダ・アルベルト・サンパイオ (Avenida Alberto Sampaio) は北方に向かっていきます。この遺跡は、ブラガンサ公爵宮殿 (Palácio dos Duques de Bragança) と城の間にある北方の町に続いています。頂にある城に行く途中にあるこの宮殿は15世紀を代表する建造物で、フランスの封建領主の建築の影響を見ることができます。また、アルフォンソ・エンリケス国王の記念碑 (Monumento a D. Afonso Henriques)、ロマネスク様式のサン・ミゲル礼拝堂 (Capela de S. Miguel) があり、頂上には、10世紀にまでその歴史を遡る、ポルトガルの成立に深く関わった城 (Castelo) があります。

その他にも、ギマラインスには見所がまだあります。16世紀の噴水があるトゥラル広場 (Largo do Toural) も忘れないでください。中世時代にはポルトに連なる路であったルD. ジョアン1世通り (Rua D. João I) には、木製の手すりを持つ17世紀のファサードを持つ旧家が並んでいます。現在パイオ・ガルヴァン通り (Rua de Paio Galvão) にあるセント・ドミンゴ修道院 (Igreja do Convento de S. Domingos) の周辺には、修道院の回廊に続くネオロマネスクのマルティンス・サルメント考古学博物館 (Museu Arqueológico Martins Sarmento) があります。すぐ先にある、現在ホセ・デ・ギマラインス国際アートセンター (Centro de Artes Internacional José de Guimarães) を収容している建物は、昔は市場の建物として使われていました。この美術館ではこの町で生まれた有名なアーティストの作品を回顧しています。

町の中心部から少し離れた、**ヴィラ・フロール館と文化センター** (Palácio e Centro Cultural Vila Flor) にある夏の別荘の階段状の庭、ロカイユ装飾は、**ブラジル広場** (Largo da República do Brasil) の端にあるバロック様式の**ノッサ・セニョーラ・ダ・コンソラサオン・エ・ドス・サントス・パソス** (Nossa Senhora da Consolação e dos Santos Passos) 教会と同様、訪れる価値が充分あります。

その他、町の景観を巡るには、ケーブルカーで**モンテ・ダ・ペーニャ** (Monte da Penha) まで登ってください。ポルトガル北部で最も美しいパノラマの1つを楽しむことができます。そこには**ノッサ・セニョーラ・ダ・ペーニャ**教会があります。

絶対のお勧め

- > 都市公園を散策しましょう。
- > 近郊地域の場合: 様々な標識のある歩道に沿って散歩しましょう。
- > シタニア・デ・ブリテイロス (Citânia de Briteiros) を訪れましょう。

お役立ち情報

visitportoandnorth.travel
www.guimaraesturismo.com

観光案内所:

- サンティアゴ広場 (Praça de Santiago) (現在一時的にLargo Cónego José Maria Gomesに移動)
- Alameda de S. Dâmaso, 83

観光案内所では、音声ガイドを入手したり、シティツアーを手配することができます。

2013年にはギマラインス (Guimarães) は「欧州のスポーツ都市」になります。www.guimaraesturismo.com

携帯電話用のアプリ、Guimarães Mobitur

をご利用になり、この町をインタラクティブにお楽しみください。www.guimaraesturismo.com

ギマラインスの交通機関:tug.com.pt

モンテ・ダ・ペーニャ (Monte da Penha) には、

この緑に包まれた大規模なレジャー地域を走り抜ける観光用ミニトレインがあります。

現在ではボサダに改造された**サンタ・マリーニャ・ダ・コスタ**修道院 (Convento de Santa Marinha da Costa)

は、観光案内所で予約していただければ、土曜日に訪れることができます。

Citânia de Briteiros:citania.csarmento.uminho.pt

ギマラインスは世界遺産のツアーリスト・ルートの一部です。「ポルトガル北部」という本がポルトガル観光局によって出版され、書店で販売されています。様々な記念建造物についても記載されています。

行き方

車: A7とA11

鉄道: www.cp.pt

コーチ: Rede Expressos www.rede-expressos.pt

フランシスコ・サ・カルネイロ空港 (ポルト) (Porto) から60kmです。www.getbus.eu